

令和8年度GIGA第2期の授業改善オンライン研修（第10回）

デジタル学習基盤の活用を前提とした授業改善による「自立した学習者」育成の更なる推進を図ることを目的に、標記研修を実施しました。

- 1 対 象 主に小・中・義務教育学校の教職員等
- 2 日 時 令和8年6月26日（金）16：00～16：45
- 3 研修形態 オンライン
- 4 講 師 赤磐市教育委員会学校教育課 副参事 大坂敬介
赤磐市立桜が丘中学校 教諭 清家純一
- 5 テーマ 「先進校視察から得たこと～デジタルで活かすこと、アナログで大切にすること」

項目	取組方法	備考
1 上記以外の授業改善の取組	※このほか、本館の授業改善の取組も参考にしてください。	※このほか、本館の授業改善の取組も参考にしてください。
2 たまたまの偶然	※たまたま、偶然にめぐりあうことで、授業改善の取組が実現した。	※たまたま、偶然にめぐりあうことで、授業改善の取組が実現した。
3 たまたまの偶然	※たまたま、偶然にめぐりあうことで、授業改善の取組が実現した。	※たまたま、偶然にめぐりあうことで、授業改善の取組が実現した。
4 マットを使った授業	※マットを使った授業は、児童の集中力を高め、授業の効果を高める。	※マットを使った授業は、児童の集中力を高め、授業の効果を高める。
5 オブジェクト指向の授業	※オブジェクト指向の授業は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。	※オブジェクト指向の授業は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。
6 体験型授業	※体験型授業は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。	※体験型授業は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。
7 読書	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。
8 読書	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。
9 読書	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。	※読書は、児童の学習意欲を高め、授業の効果を高める。

まとめ

- ・ デジタルは、他者参照を促し、学習を前進させるきっかけとなる
- ・ アナログは、学習過程を共有し、見方・考え方を深める
- ・ 教師は、両者の特性を生かしながら、学びが深まる場面を意図的に設計する